

チューニング大特集 暴走族諸君! 「改造」は
キミたちの玩具ではない! ACT2

自動車大国

by 徳大寺有恒

日本のチューニングテクニック総点検

●スキャット・ビートル●雨宮RX-7●チャレンジ・Z&サニー●HKS・セリカXX●タルボ・ジェミニ

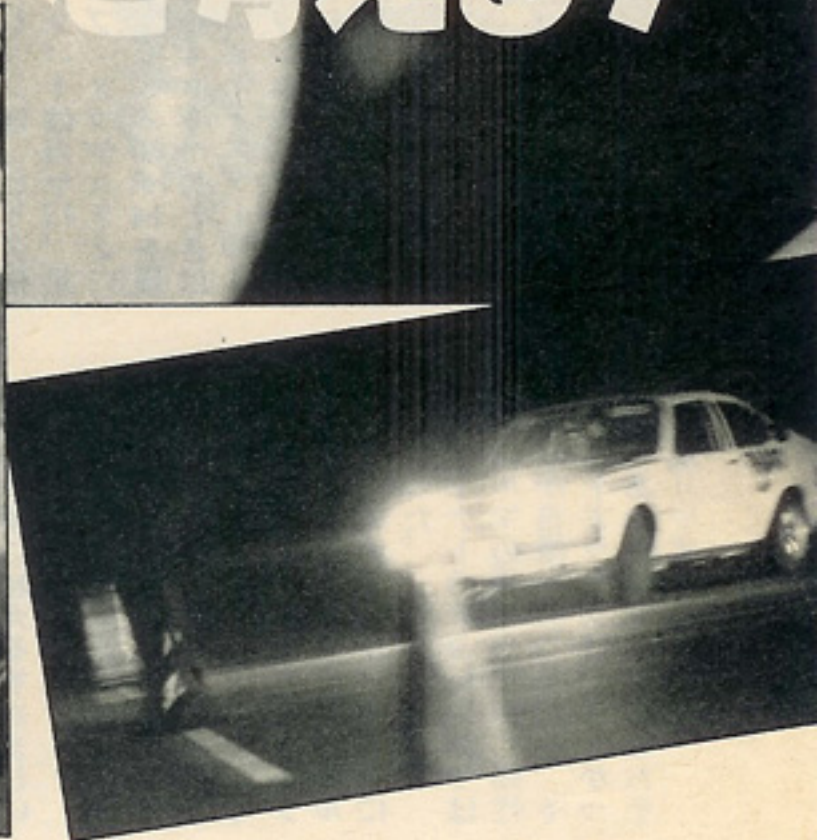
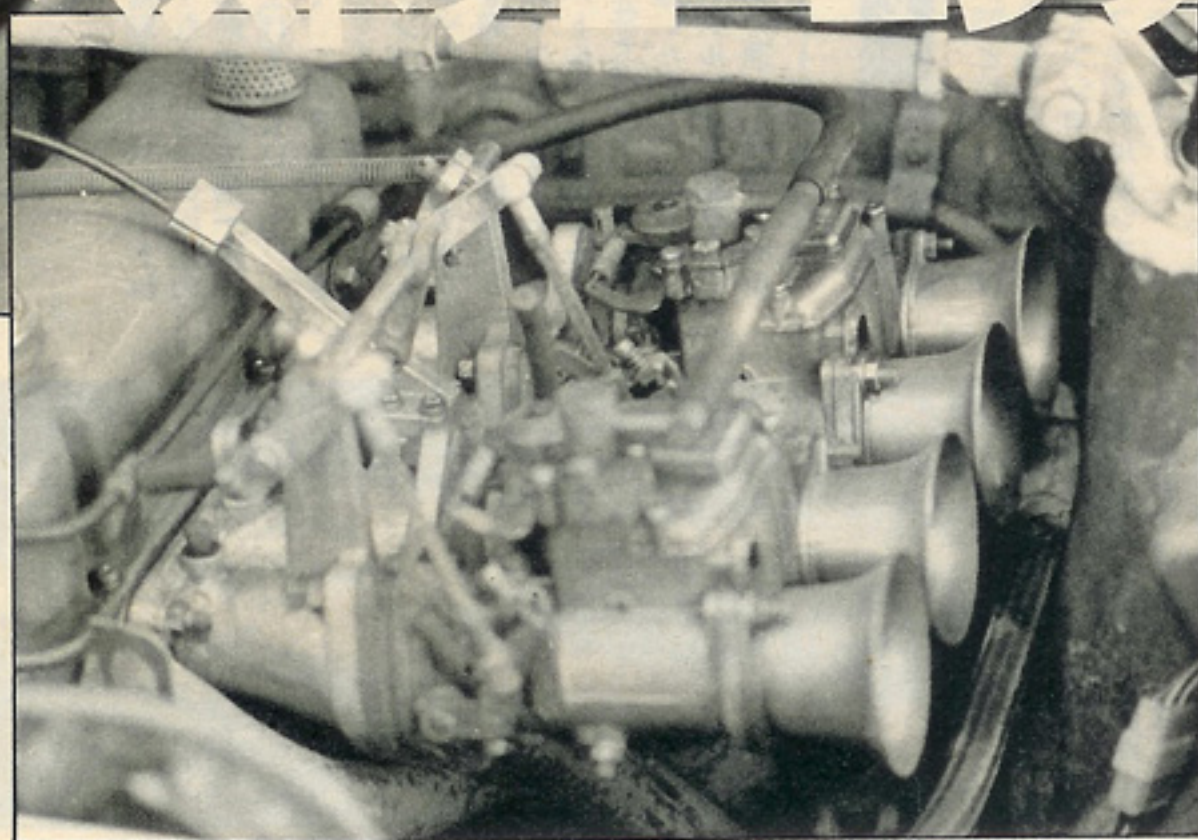
●クイックレーディング・X1/9

●TOM'S・スターレット

●サンユー・ジェミニ●マジョルカ・TE71

●ルーキー・TE27

チューニングカー12車 インプレッション& ベストチューニングを考える!



なにしろ速い。この日は雨でコースが濡れており、私は最終バンクまでフォースで8000rpmで走っていき、そこからスロットルを踏んで10500rpmのトップヘシフトアップした。ところが、トップになってから現実的加速は少しも衰えず一気に10500rpmまで上昇。そのまま計測点をすぎた。258・06km/h!! これはフェラーリ512BBに次ぐスピードである。それがバンクからの加速で得られるとは!! ドギモを抜かれるとはこのこと。13Bペリフェラルポート、ウエバーキャブ、などの改造で260馬力を得ているという。その手法はレーシングチューンと同じものである。しかし、街中で乗れるというチューンがミソ。コウエイのCDIの高性能ぶり

雨宮・サバンナRX-713B

チューニングカー! インプレッション

この夜、谷田部に集合したチューニングカーは12台、それは加速の良いクルマ、スピードの出るヤツ、よく曲がるクルマなど多士済々。その総てがオーナーの好みに応じてなんらかのチューニングを受けている。別に速いからいいというわけでもないが、楽しいことには違いない。

もこのデータにつながった。サスペンション、ブレーキは率直に言ってこのスーパーチューンのエンジンほど良くない。これほど素晴らしいエンジンを持つのだからブレーキの強化は当然必要だし、空気附加物によりノーズのリフトを押えたい。もともとRX-7は抵抗は少ないのだがリフトも多いのだ。サスペンションはスポーツショックとロール剛性アップのため車高を下げているが、これほどの高性能車ともなればダンパーを締め上げるだけでは不十分だ。ブレーキの強化なども同時に必要なことだ。メーカーの雨宮さんはストリート用のチューンにも力を入れており解体屋で5万円で買ってきたエンジンをベースに信じられないパワーを引きだすロータ